

お願い

- ・温度の影響により、器具から若干の収縮／膨張によるキシミ音がありますが、異常ではありません。
- ・LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますが、異常ではありません。
- ・照射距離が近い場合や照射面などによって光ムラが気になる場合がありますのでご了承ください。
- ・喫煙による煙や、ほこりの多い場所では、気流により器具の周りに汚れが集中することがあります。器具の明るさを保つためには、反射板の定期的な清掃をおすすめします。
- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は、照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳などの誘導無線をご使用になる場合、雑音が入ることがあります。
- ・安全上、LED光源を直視することはおやめください。
- ・調光器の調光率(%)と目の感じる明るさの関係は一致しない場合があります。
- ・調光器により調光動作の状況が異なる場合がありますが、故障ではありません。



- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換をおすすめします。*使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」(当社ホームページからダウンロードできます)に基づき自主点検してください。3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理を依頼されるときは 出張修理

- 1 異常があるときは使用をやめてください。
- 2 お買いあげの販売店(工事店)に次のことをご知らせください。

- 品名：スクエア型LED照明
- 形名：(銘板ラベルに記載の形名)
- お買いあげ日(年月日) ●故障の状態(具体的に)
- ご住所(付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前 ●電話番号 ●ご訪問希望日

便利メモ

お買いあげの際に記入されると便利です。

販売店名 ()
電話 () - ()
お買いあげ日 年 月 日
メモ

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

仕様

形名	DL-MA800N	DL-MA700N	DL-MB600N	DL-MB500N								
電源電圧	AC100~242V											
周波数	50/60Hz											
入力電圧(V)	100	200	242	100	200	242	100	200	242	100	200	242
入力電流(A)	0.816	0.398	0.333	0.591	0.293	0.247	0.574	0.285	0.240	0.478	0.239	0.203
消費電力(W)	80	78	78	58	57	57	57.5	56.5	56.5	48	47.5	47.5
質量	約5.7kg				約3.2kg							
埋込寸法	□600mm				□450mm							
LED寿命	60,000時間(全光束が初期光束の90%に低下するまでの時間)											
調光方式	PWM調光信号方式(1kHz, 11V)											
調光範囲	約5~100%(全光束)											

カタログ請求または、商品に関するご相談は

フリーダイヤル **0120 - 508 - 562** FAXの場合 ■フリーダイヤルがご利用できない場合は**06-6792-1582**
06-6792-5993 ■ご相談受付時間(年末年始を除く) 月曜日~土曜日/午前9時~午後5時

■シャープサポートページ シャープ お問い合わせ **検索** <http://www.sharp.co.jp/support/>

シャープ株式会社 本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
 電子デバイスカンパニー 〒721-8522 広島県福山市大門町旭1番地

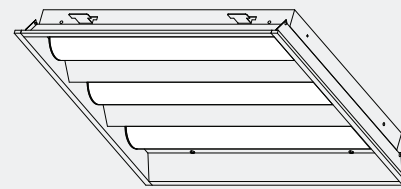
SHARP®

スクエア型LED照明

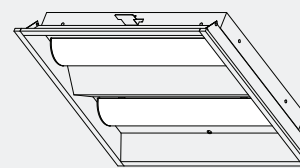
□600 □450 (屋内用・天井埋込型)

工事説明書 および取扱説明書

断熱材施工不可



DL-MA800N
DL-MA700N



DL-MB600N
DL-MB500N

形名

ディーエル イム エー イヌ ディーエル イム エー イヌ
DL-MA800N, DL-MA700N
 ディーエル イム ビー イヌ ディーエル イム ビー イヌ
DL-MB600N, DL-MB500N

お客様へ

- この器具の施工には電気工事士の資格が必要です。取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
- 一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ

- 工事が終了しましたら、本説明書は、必ずお客様へお渡しください。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。本説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。本説明書は、いつでも見ることができるところに必ず保存してください。

安全上のご注意

必ずお守りください。お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止するため、お守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたで生じる内容を、次のように区分して説明しています。

警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

注意 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

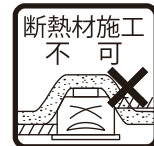
- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。

⊘ してはいけないこと。

ⓘ しなければならないこと。

警告

- ⊘ ●この器具は、アンカーボルト吊り下げ器具です。(指定以外の取り付けをおこなう場合は、必ず設置面の強度を確認すること)
- 器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけない。(火災の原因)
- 被照射物と器具は50cm以下に近づけない。とくに絹、皮、布地など「色落ち」のおそれがある物に照射する場合は注意が必要。(被照射物の火災、変色、褪色の原因)
- 器具を改造したり、部品を変更して使うことは絶対にやめる。(器具落下、感電、火災の原因)
- 工事、修理のとき以外は分解しない。(器具落下、感電、火災の原因)
- 器具に他の加重をかけない。(落下、感電、焼損の原因)
- この器具は湯気の多い場所、および直接雨がかかる場所では使えません。(湯気の侵入による絶縁不良、感電の原因)
- 住宅の断熱材施工天井内では使えません。住宅以外の断熱材施工天井内に使用する場合には「断熱材・防音材の施工方法について」(2ページ)に示す施工が必要です。



- ⓘ ●取り付けは、お買い上げの販売店、または専門業者に依頼する。(一般の方の工事は法律で禁じられています)
- お手入れの際は、必ず電源を切る。(感電の原因)
- 煙、臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切る。(感電、火災の原因) 工事店、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 器具の取り付けは、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、および、本説明書に従う。(取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因)
- 取付方向は、本説明書にしたがって正しく施工する。(感電、火災、ケガの原因)
- 器具のすき間に針金などを巻き込まない。(けがや感電、火災の原因)
- 器具の送り容量は19Aです。(容量を超えると発熱、火災の原因)
- 交流電源をご使用ください。電源周波数は50Hz、60Hz共用です。電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±10%内で使う。(間違えて使用するとLED電源ユニット、器具などの短寿命、火災の原因)

注意

- ⊘ ●器具の一部が破損したまま使わない。(落下、ケガの原因)
- 器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かない。(火災、落下、器具の変形、LED短寿命の原因)
- 器具を洗剤や薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない。(器具の破損、落下、感電などの原因)
- LED点灯時、および消灯直後は器具に触れない。(高温のため、火傷の原因)
- 一般屋内用器具です。直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、腐食性ガスの発生する場所では使わない。(感電、落下、サビの原因)
- 軒下、屋外側通路などの雨の吹き込みを受ける場所では使わない。(感電、落下、サビの原因)
- 器具を密閉した空間に設置しない。(発熱、LED短寿命の原因)
- 濡れた手で器具を取り扱わない。(感電、故障の原因)

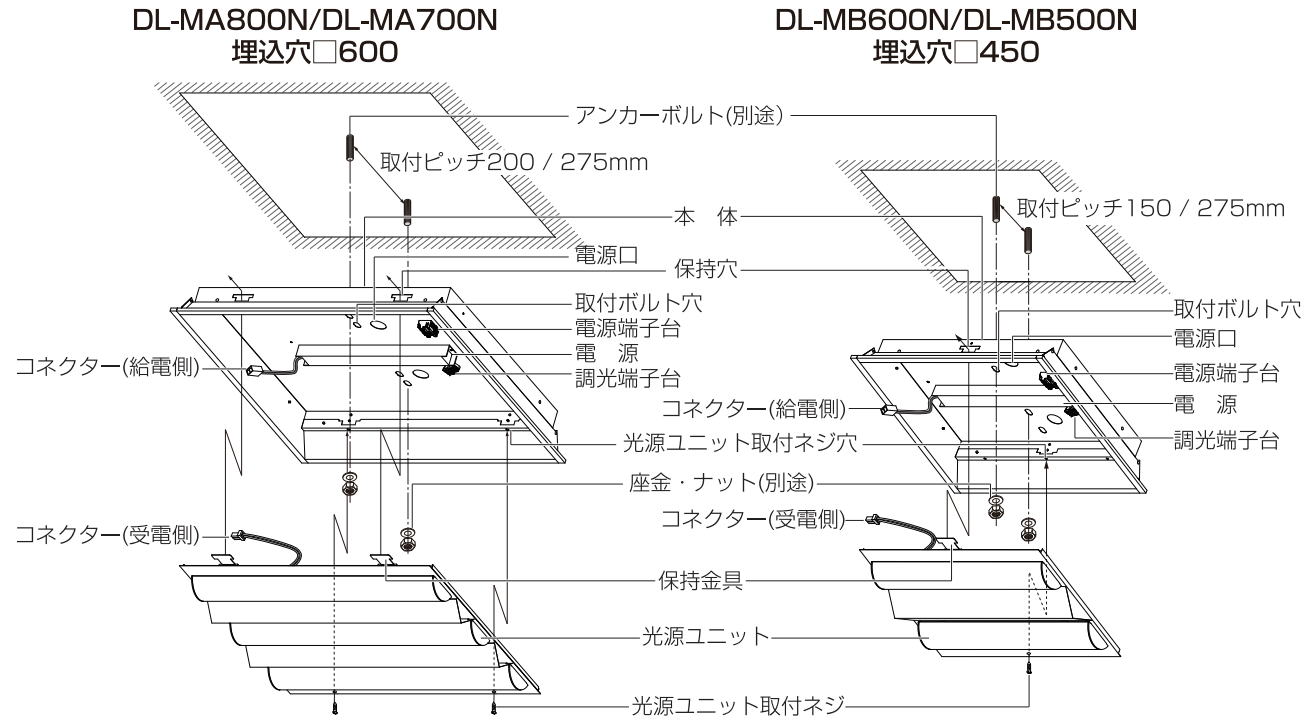
- ⓘ ●周囲温度は、5~35℃の範囲で使用するように設計しています。(高温で使用すると火災、LED短寿命の原因)

器具の取付方法

器具の取り付けは確実にしてください。(器具落下の原因)

●安全のため、取り付け高さに応じた適切な作業台や脚立を用いておこなってください。(転倒・転落の原因) 高所作業はご注意ください。

各部のなまえ

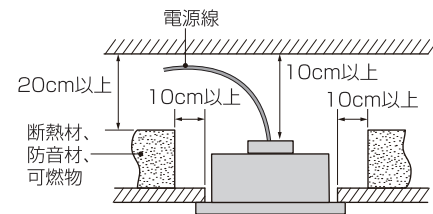


取り付け前の確認

- 天井の埋込穴サイズ、取付ボルトピッチは各部のなまえに明記している寸法 (P4本体背面図参照) を守ること。
- 器具の質量に十分にたえられるよう、ボルト取付部、または木ネジ取付部の強度及び天井材の強度を確保する。取付ボルトは、W3/8、またはM10を使用する。
- ボルトは極端な斜め出しにならないこと。(アンカーボルトの場合)

断熱材・防音材施工方法について 住宅の断熱材施工天井では使用できません。

住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合の施工方法は、右図の通りです。
 ※電源線は断熱材・防音材の上側にくるように配線します。
 断熱材・防音材・可燃物は、器具本体の周囲10cm以上離す。
 断熱材・防音材の上部は20cm以上必要。

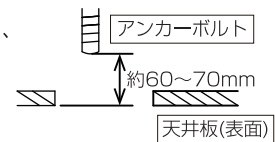


ご注意

- 不備があると、器具落下の原因となります。
- 誤った施工をすると、発熱・短寿命・故障の原因となります。

本体の取り付け

- ① 電源線とアース線を、本体の電源口から引き込む。
 ※電源プッシングがついていない電源口を使用する場合は、必ず、電源プッシングを取り替えてください。
- ② 本体を天井の取付場所に持ち上げ、座金とナットを用い、取付ボルト (推奨トルク値1.5N/m) に確実に取り付ける。
 ※天井板(表面)とアンカーボルト先端とは、約60~70mm離してください。
 ※ナットを締め付けすぎると、本体が変形するおそれがあります。本体の変形に注意しながら、締めつけトルクを調整してください。



ご注意

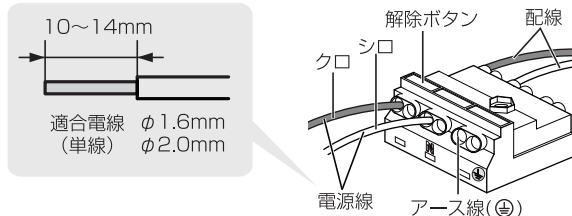
- 内部配線を傷つけない。
- 器具内の線を座金やナットなどで挟み込まない。(器具の落下や感電の原因となります)

電源線・アース線の接続

- ① 必ず端子台近傍の電源口を通す。
- ② 電源線とアース線(VVFなど)を確実に差し込む。
 ※アース線はD種(第3種)接地工事をおこなってください。

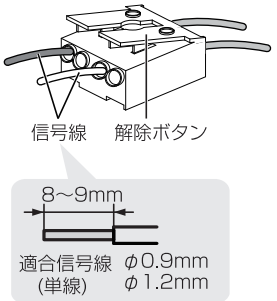
ご注意

- 接続が不完全な場合、火災の原因となります。



調光器との接続

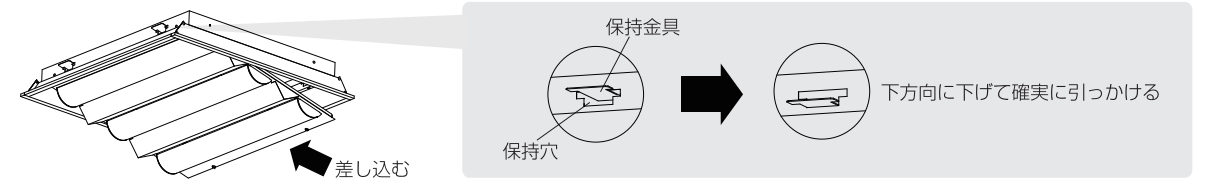
- ① 調光信号線の被覆を8~9mmにストリップする。
 (調光信号線にはφ0.9、φ1.2mmの軟銅単線(CPEVなど)を使用する。より線は使用しないでください)
 ※調光器はPWM調光信号方式のものを使用してください。方式の異なる調光器を使用した場合、点灯しなかったり、故障に至るおそれがあります。
- ② 調光端子台と調光器の間を、調光信号線(2本)で接続する。調光信号線を接続する場合は、調光端子台の電線挿入穴に芯線を確実に奥まで差し込む。必要に応じて調光器からの負荷出力を電源端子台に接続する。(軽く引っ張り、接続の状態を確認する)
- ③ 調光信号線をはさず場合は、電源を切り、解除ボタンを指で押し込んで、調光信号線を引き抜く。
 ※調光器側の接続につきましては、調光器の取扱説明書をご参照ください。



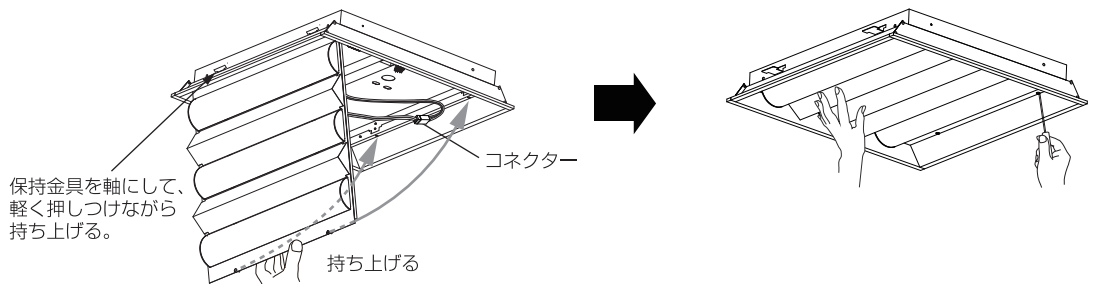
4

光源ユニットの取り付け

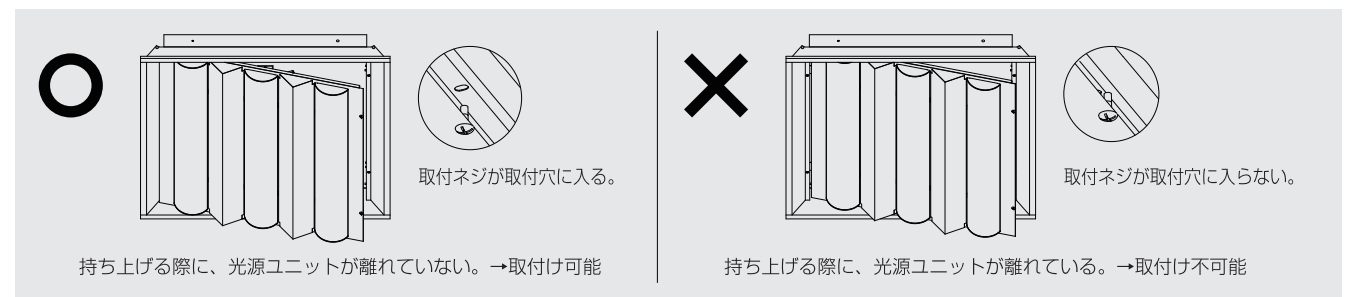
- ① 下図のように、光源ユニットの取付ネジ側を手で持ち、保持金具 (DL-MA800N/700Nは2箇所、DL-MB600N/500Nは1箇所) を、本体側板の保持穴に向けて奥まで差し込み、保持金具を下方に向けて確実に引っかける。



- ② 電源が切れていることを確認し、コネクターを接続する。
- ③ ハーネスが噛みこまないように目視確認し、保持金具の方向に軽く押しつけながら (保持金具を軸にして)、光源ユニットの取付ネジ側をゆっくり持ち上げ、取付穴にネジを差し込みドライバーを使って締め込む。
 ※ネジを締める際に、光源ユニットが外れないように、手で抑えながら締めてください。
 ※取付ネジを締めつけ過ぎると光源ユニットが変形してしまうおそれがあります。締めつけすぎないように注意してください。



5



光源ユニットの取りはずしかた

- ① 電源が切れていることを確認してから作業を開始してください。
- ② 光源ユニットを手で支え、取付ネジをドライバーを使って取りはずしてください。
- ③ 取付ネジと反対側にある保持金具が保持穴に引っかかっているのを確認し、ぶら下げた状態でコネクターをはさず。
- ④ 保持穴から保持金具をはさず。

お手入れ

- 器具のお手入れは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、ネルのような柔らかい布に、水やぬるま湯、または1~2%にうすめた中性洗剤(例えば台所洗剤)を浸し、よく絞ってから、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 器具を水洗いしたり、金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤、アルカリ、弱酸性、塩素系洗剤では拭かないでください。